

【11月の休館日】
1日(水) 7日(火) 14日(火)
21日(火) 28日(火)

毎月1日・毎週火曜日は休館です。

福智町図書館・歴史資料館 ふくちのち ふくちのち便り

開館時間 10:00-18:00 / 福智町赤池 970-2 / ☎ 28-2855



ふくちのちイベント

- ◆ 企画展「上野焼」
10/28(土)～11/27(月)
- ◆ 子どもの折り紙教室
11/5(日) 11:00-11:30
※ 先着16人/当日10時～受付開始
- ◆ ぶらんこのおはなし会
11/11(土) 11:00-11:30
- ◆ 上映会 大人向け
「老後の資金がありません!」
11/11(土) 14:30-16:30
- ◆ スタッフのおはなし会
11/12・19・26(日) 11:00-11:30
- ◆ 大人の折り紙教室
11/17(金) 10:10-11:45
- ◆ 上映会 子ども向け
「日本の昔ばなし 笠地蔵ほか」
11/25(土) 14:30-15:05
- ◆ 直方特別支援学校展示
「キラキラアート展」
11/29(水)～12/4(月)

☎…要申込

PICK UP

自分の感性を生かした特別BOX かなづちで組み立てるボックスづくり

かなづちを使って、ボックスを組み立てます。○や□、△のパーツを好きな色に塗って、好きなところに貼れば、自分だけのボックスができてあがり!

日時▶ 11月12日(日) 10:30～11:30
場所▶ 1階 ものづくりラボ
定員▶ 先着10人 / 要申込
※ 小学2年生以下は保護者同伴
参加費▶ 300円(1人1個作製)



誰もが心待ちにする日を彩る かべ掛けクリスマスツリーづくり

クリスマスのオーナメントに好きな色を塗ったり、顔を描いて、今年のクリスマスを彩る世界でひとつだけの特別なかべ掛けクリスマスツリーを作ってみませんか。

日時▶ 11月18日(土) 14:30～15:30
場所▶ 1階 ものづくりラボ
定員▶ 先着12人 / 要申込
※ 小学2年生以下は保護者同伴
参加費▶ 300円(1人1個作製)



景品が無くなり次第! 読書週間イベント「ふくちのちグッズくじ」

11月26日(日)までに開かれる「スタッフのおはなし会」、「子ども向け上映会」、「子どもの折り紙教室」に参加すると、「ふくちのちグッズ」が当たるガチャガチャを1回まわすことができます。お早めにご参加を!



翌月のイベントを少しだけ紹介! 来月のふくちのちは…!?

● ものづくりラボで12月3日(日)に「レーザーカッターをつかってオリジナルパズルをつくろう」を実施予定。予約受付は11月3日(金)から開始します。
※ 内容は変更になる場合があります。

NEXT MONTH INFORMATION

新着本

平野レミのマンガでわかる料理教室
平野レミ/著 (KADOKAWA)
草刈り動物と暮らす
高山耕二/著 (農山漁村文化協会)

ネットで売れるハンドメイド副業で月10万円稼ぐ本
山口実加/著 (技術評論社)
一度読んだら絶対に忘れない英単語の教科書
牧野智一/著 (SBクリエイティブ)

カタチのひみつ図鑑 (スタジオタッククリエイティブ)
ぼくらの胸キュンの作り方
神戸達真/著 (講談社)

ベニーのみずたまぼうし
しおみつさちか/著 (白泉社)
20ぴきのおいしいあき
たしろさとし/作 絵 (ひかりのくに)

福智の風

▶ 今月号は福智町で活動する女子バレーボールチームの「カノアラウレアーズ福岡」取材させていただきました。一生懸命打ち込む姿はかっよく、やる気もらいました。私も広報紙を通じて皆さまの心に良いものを残せるように頑張っていけますので、広報紙を手にとってください。届かない場合はコールセンターまで(和佐)

▶ 私事ながら、福岡県交通安全協会様主催の「第36回交通安全フォトコンテスト」で最優秀賞をいただきました。個人で写真の大会に出品することが初めてだったので、まさかこんなに有り難い賞をいただけるとは…!と夫婦で恐縮している今日この頃です。今月10日に表彰式が行われるようなので、恥ずかしながら行ってきます。(仮屋)

ふくちのち福智 2023.11 Vol.08

● 福智町で活躍する「仕事人」を紹介!

㈱MIRAI / 加乃福うなぎ 熊本 比奈 社長



カノアラウレアーズ福岡の選手として活躍する傍ら、株式会社MIRAIを立ち上げ、10月17日に食品加工所「加乃福うなぎ」を開業した熊本比奈社長。「将来的には、飲食提供も始める予定。全国のカノアファンを町内に呼び込み、街を元気づけることで福智町に恩返ししたい」と目を細めました。

四季の歌

心映の投句

俳句・短歌教室の詠歌紹介

※ 原稿どおりに掲載しています。

落の臺句会

水琴の涼を催し陶器展
啄木鳥 鼓く塩地の森の鈺かな
暫くの八瀬の小径を青もみじ
バケツより記憶溢れて秋の闇
鮮やかに染まる梅千姉被り
百舌鳥鳴くや父の還へりを待つが如
孫の耳虫の音拾い名を尋ね

大井 良治
落合 東太
木村 誠一
藤井耿之介
香月 眸
山本ひろし
高津 澄子

互選

はな俳句会

災害の過大傾向厄日過ぐ
そよ風が秋の声して頬なでる
送られつ送りつ果ては秋惜しむ
肩並べ夫婦案山子が田を守る
桐一葉風の形に落ちにけり
星今宵宇宙楽しむ人集ひ

浜 ちどり
山本ヨシ子
藤本 鈴子
豊田 保
馬郡 京子
山田 花子

岩井鬼童選

方城句会

むだ足の多き一日や夜の霜
黄昏や棚田おりなす曼珠沙華
鳴き声の空耳しきり秋彼岸
神鈴の微かに耳に霧深し
藁葺きの軒に吊しのお出迎え
瞬きを四度する間に日も落ちて

か ず こ
藤井耿之介
婆ニヤン
眸 女
白石 想史
檜 幽可

自選

鬼杉赤池俳句教室

物干しが予約席なり色鳥来
遥拝の神宿る島銀河濃し
新作の笛の音色や秋気澄む
生き物の如く自転車爽やかに
稲熟るる圃の鳶の舞ふ日ざし
牧水忌旅の地酒の飲みくらべ
月のぼる炭坑節に囃されて

西田 真美
二宮 正人
岩井 童子
桂 啓子
松岡 萬枝
安永より子
選者 吟

建部三由紀選